

- 高萩小・中学校の目指す児童像「ふるさとを愛し 生きていく力を育む 萩っ子」
- 高萩小・中学校の目指す学校像「みんなで創る 笑顔あふれる おらが地域の学校」



はぎっこ

歴史と伝統のある日高市立高萩小学校

○学校教育目標
かしこく やさしく たくましく

令和8年5月8日第3号
児童数500名

「学校教育目標（目指す児童生徒像）」について

校長 秋馬 信之

学校教育目標は、学校における最上位目標にあたり、各学校はこの学校教育目標を実現するために教育課程を編成し、日々の教育活動を行っています。本校においても、これからの予測困難な未来社会を生き抜くための「基礎的な力」をしっかりと身に付けた上で、高萩中学校に進級して行ってほしいという願いから、「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育課程を編成しています。

高萩小学校の学校教育目標は「かしこく」「やさしく」「たくましく」です。本校の教職員は、この学校教育目標の具現化を図るべく、日々試行錯誤しながら教育活動に努めています。ご家庭におかれましては、下記の学校教育目標（目指す児童生徒像）「どのように育てていくか」を参考に、お子様へのお力添えをお願いします。

児童の皆さん、今日の頑張りが明日をつくり、明日の頑張りが未来をつくる！ともに頑張っていきましょう！



「かしこく」

夢や目標に向かって学び続けようとする児童を育みます

【どのように育むか】

- ・班や係活動など自分の役割に責任をもって行う
- ・学校生活に必要なものは自分で揃える
- ・宿題を確実にやる。また家庭学習を習慣化する
- ・読書をする習慣をつける
- ・「ひ・まわり探検隊」などの体験活動に参加する
- ・困難を克服する体験を少しずつさせていく
- ・博物館や美術館などを訪れ知的好奇心を刺激する
- ・「なぜだろう・・・」「どうしてだろう・・・」と問いを持たせる場面を設定する
- ・課題に対し自立解決する場面と仲間と協力して課題を解決する場面を意図的・計画的につくる
- ・なぜダメだったかを考え、次はどうすればよいかを考える機会をつくる

「やさしく」

自分自身を大切に、他者を思いやることのできる児童を育みます

【どのように育むか】

- ・「ふわふわ言葉」を意識的に使う 「ふわふわ言葉」を使うと元気になります 優しくなります 「ありがとう」「大好きだよ」「みんなで遊ぼうね」「優しいね」「すごいね」「うれしいね」「大丈夫だよ」「助かったよ」など・・・
- ・互いの違いを認め、失敗しても相手を責めない気遣いをもつ
- ・動植物を育てる
- ・トラブル(ケンカ)があっても「ごめんなさい」で仲直り
- ・身近な大人が共感的な言葉がけを行う
- ・縦割り活動などを通じて、年下の子への関わりを増やす
- ・ボランティア活動や地域清掃などに積極的に参加する
- ・人権教育や道徳の時間を通じて、自他の生命を尊重する心を育む

「たくましく」

笑顔いっぱい外遊びをし、進んで身体を鍛える児童を育てます

【どのように育むか】

- ・親が「安全基地」となるよう、子どもを受容しスキンシップを心がける
- ・「早寝早起き朝ご飯」を習慣化し、規則正しい生活をする ・笑顔で気持ちのよい挨拶を心がける
- ・業間休みや昼休みは積極的に外遊びをする ・体育の授業力強化
- ・目標をもった生活を送り「継続する強い意志」をもつ
- ・途中で諦めないで、最後まで頑張るように励ます ・失敗を恐れずに「挑戦する強い意志」をもつ

4月30日（木）1年生を迎える会 2年生から6年生の皆さん、ありがとうございます

1年生を迎える会が行われました。私は感心と感動をしました。その理由は2つあります。一つは、代表委員の人が主体的にこの会を運営し、堂々とパフォーマンスをしていたことです。そしてもう一つは、2年生から6年生の1年生に対する元気のよいメッセージと全員ダンスの「さんぽ」の力強い踊りです。特に全員ダンスは見事でした。こんなすごい全員ダンスを見たことがありません。萩っ子はパワーがあります。すごいです！

「1年生のみなさん。がっこうせいかつには、なれたでしょうか。はぎっ子の、おにいさんおねえさんは、とってもやさしく、たよりになる人たちです。わからないことや、しんぱいなことがあったら、なんでもきいてくださいね」。



5月1日（金）浦和レッズハートフルスクール 6年生 思い切り楽しんでいました

6年生を対象に浦和レッズハートフルクラブのキャプテンの落合弘氏をお招きし、物事を一生懸命に取り組むこと・考えること・楽しむこと、そして仲間への思いやりの心の大切さなど、ご自身の体験談を交えながら講演をしていただきました。講演の後は、待ちに待ったサッカーのミニゲームです。ミニゲームでは、ハートフルクラブのコーチの指導のもと、笑顔でボールを追いかけ、仲間を応援し喜びを分かち合っている子ども達の姿がありました。

最後にコーチが子ども達に言っていたことが印象的でした。「仲間の応援があるから頑張れるんだ。一人でできないことも仲間がいるからできるんだ」。「必ずチャンスはある。あきらめちゃだめ、挑戦し続けるんだ」。どの言葉も心に残りました。児童の皆さん、何を感じ、何を考えましたか……。



〈規則正しい生活を！〉

ゴールデンウィークが終わりました。心も体も重く感じるのは私だけではないはずです。規則正しい生活と笑顔、そして気持ちのよい挨拶で、元気よく生活していきましょう。